

京都市都市計画 マスタープラン



平成24年2月
京都市

はじめに

京都市長

門川 大作



「京都のまちは一段と美しくなりましたね」。十数年ぶりに京都に来られた海外のお客様から、そんなお褒めの言葉をいただきました。

まち全体が多彩な個性に彩られながら美しい調和を醸している。京都ならではの景観や文化、繊細な暮らしの伝統が息づいている。古き良きものを大事にしながら、新たな創造を重ね続けている。

そうした市民ぐるみのまちづくりの成果が、国内外から来られた方々にしっかりと伝わっていることをうれしく、誇りに思っています。

そんなまちの魅力を京都が誇りとする地域力、文化力、人間力によって、さらに磨きながら、未来に引き継ぐ。市民、事業者の皆様と行政がその使命感と行動を共有し、更なる都市の価値を創造していくため、都市計画の観点から京都のまちの将来像とその実現の方針を明らかにした「京都市都市計画マスタープラン」を策定いたしました。

本プランでは、都市活動の持続性や都市の独自性の確保、効率的な都市経営といった点を重視し、既存の都市インフラの活用やメリハリをつけた都市計画による知恵産業の創造に向けた環境整備など、京都の特性を徹底的にいかす取組によって、それぞれの魅力を持った地域を守り、育て、持続的な都市活動を支える「エコ・コンパクトな都市」を目指すこととしています。

また、安心して安全な都市を基本として、昨年発生した東日本大震災の経験も踏まえて、防災はもとより、減災の考え方を加えるとともに、地域のまちづくりについて、都市計画として積極的に支援するため、順次追加・見直しできる仕組みも取り入れました。

今後、本プランの取組を市民、事業者の皆様と共に着実に進め、全ての人に「京都に住んでよかった」「日本に京都があってよかった」と実感いただける、魅力と活力に溢れた都市づくりに全力を尽くしてまいります。皆様のお支援助、御協力をお願い申し上げます。

最後になりましたが、策定に多大な御尽力をいただきました京都市都市計画審議会及び都市計画マスタープラン部会の皆様、パブリックコメントなどを通じて多くの貴重な御意見をいただきました市民の皆様へ、心から感謝申し上げます。

目次

第1章 都市計画マスタープランの前提

第1節 都市計画について	2
1 都市計画について	
2 都市計画マスタープランの意義	
第2節 都市計画マスタープランの役割と位置付け	3
1 都市計画マスタープランの役割	
2 都市計画マスタープランの対象範囲	
3 都市計画マスタープランの位置付け	
第3節 都市計画マスタープランの見直し	6
1 都市計画マスタープランの目標年次	
2 都市計画マスタープランの見直し	
第4節 本書の構成	7
1 全体構成	
2 京都市基本計画と都市計画マスタープランとの関係	
第5節 これまでの取組	12

第2章 都市の動向

第1節 京都市の特性	16
1 京阪神大都市圏の一角をなす政令指定都市	
2 1200年を超える長い歴史を持つ歴史都市	
3 個性的な地域から構成されるまとまりのある市街地	
第2節 京都市の現状と動向	19
1 人口を取り巻く現状と動向	
2 環境を取り巻く現状と動向	
3 経済を取り巻く現状と動向	
4 生活を取り巻く現状と動向	
5 文化を取り巻く現状と動向	
6 安心・安全を取り巻く現状と動向	

第3章 全体構想 ～都市の将来像～

第1節 都市計画の理念	50
第2節 都市計画に関する基本的な考え方	51
1 都市づくりの進め方	
2 市街地の規模	
3 京北地域をはじめとする都市計画区域外の考え方	
4 将来の都市構造 ～エコ・コンパクトな都市構造～	
第3節 目標とする都市の姿	58
1 地球環境への負荷が少ない都市 【環境】	
2 活力ある都市 【経済】	
3 誰もが快適に暮らすことのできる都市 【生活】	
4 歴史や文化を継承し創造的に活用する都市 【文化】	
5 安心で安全な都市 【安心・安全】	
第4節 都市計画を運用する際の戦略的な視点	70

第4章 全体構想 ～都市計画の方針～

第1節 土地利用	72
1 商業・業務の集積地等における土地利用	
2 ものづくり産業等の集積地における土地利用	
3 良好な居住環境を誘導する土地利用	
4 緑豊かな地域における土地利用	
5 京都の魅力を高める土地利用	
6 大規模な低未利用地における土地利用	
第2節 歩くまち	85
1 既存の公共交通を再編強化し、使いやすさを世界トップレベルにする	
2 歩く魅力を最大限に味わえる歩行者優先のまちづくり	
3 歩行者と共存した自転車利用の促進	
第3節 景観	90
1 “盆地景”を基本に自然と共生する景観形成	
2 伝統文化の継承と新たな創造との調和を基調とする景観形成	
3 “京都らしさ”をいかした個性ある多様な空間から構成される景観形成	
4 都市の活力を生み出す景観形成	
5 重要文化的景観の保全	
第4節 防災	95
1 様々な災害に対する対策	
2 被災後を想定した対策	
第5節 道路	101
第6節 公園・緑地	103
1 身近な公園・緑地の充実	
2 交流を生み出す拠点等の充実	
3 街路樹・河川など連続性のある緑の充実	
第7節 市街地整備	106
1 密集市街地等に関する対策の推進	
2 修復型まちづくりの検討と計画的な市街地の形成	
第8節 水・河川	110
1 都市全体を見据えた治水対策	
2 豊かな水環境・水文化の創出	
第9節 その他市民の暮らしを支える施設	113

第5章 地域まちづくり構想

第1節 「地域まちづくり構想」とは	116
1 「地域まちづくり構想」の狙い	
2 「地域まちづくり構想」の構成	
3 「地域まちづくり構想」を策定する地域	
4 「地域まちづくり構想」策定の流れ	

■ 参考資料	
参考資料1 全市図	120
参考資料2 各行政区図（索引）	121
参考資料3 京都市における土地利用の状況	136
参考資料4 策定経過	137
参考資料5 地区計画のつくり方	140
参考資料6 京都市の伝統産業一覧	143

